

2013年8月7日  
株式会社クレディセゾン

## 株式会社クレディセゾン(8253) 2013年度4-6月期決算発表

当社の2013年度4-6月期は、着実な新規カードの獲得や利用頻度の高いクレジットカード会員・ネット会員の拡大により、ショッピング取扱高は前年より6.0%増加しました。また、昨年末以降取扱高が回復しているカードキャッシングは、新規利用の増加などにより1.3%増加しました。このような計画通りの進捗を背景に、各事業の収益基盤の拡大に向けて、先行投資を積極的に行ってまいりました。クレジットカード事業では、スマートフォン決済サービスの導入やネットを活用した会員送客サービスの推進、新たなプリペイドカードの発行を行い、「クレジットカードを中心としたキャッシュレス社会の拡充」に取り組んでまいりました。リース事業・ファイナンス事業では、取引先との連携強化により、ノンバンクとしての総合的な成長を推進してまいりました。海外事業では、ベトナムの現地法人においてコンサルティング事業を開始し、東南アジアにおけるリテール金融ビジネスへの参入を着実に実施してまいりました。これらの結果、当初の業績予想通り、営業収益 621 億円(前年同期比 1.1%増)、営業利益 109 億円(同 10.0%減)、経常利益 132 億円(同 15.2%減)、四半期純利益 81 億円(同 23.9%減)となりました。

当連結会計年度のセグメント別業績概況は次の通りです。

### 1. 営業概況

#### (1) クレジットサービス事業

取扱高の拡大を目的とした顧客基盤の拡充では、提携小売店舗との連携による申込みと、インターネット経由での申込みが好調に進み、91万枚(前年同期比13.8%増)の新規カードを獲得いたしました。ショッピングでは、各小売業・旅行業・通信業のキャンペーンに加え、渋谷・仙台・横浜エリアでの百貨店・専門店・家電量販店各社と連携した地域活性キャンペーン、「永久不滅.com」におけるネットショッピング活性施策を実施し、取扱高が伸長しました。また、ドラッグストア大手の(株)ココカラファインとのプリペイドカード発行や、小型カードリーダー装置・システムを開発するコイニー(株)とのスマートフォン決済サービスの導入により、キャッシュレス市場の拡大に積極的に取り組んでまいりました。その結果、ショッピング取扱高は9,137億円(同6.0%増)となりました。カードキャッシング取扱高は、新規利用顧客の増加により前年を上回り、669億円(同1.3%増)と計画通りに回復しております。これらの結果、クレジットサービス事業全体での営業収益は467億円(同2.1%減)、営業利益は46億円(同35.6%減)となりました。

#### (2) リース事業

リース事業では、新規販売店の拡大に加え、大手メーカー系販売店を中心としたキャンペーン実施等により、今後の安定的な成長に向けての基盤を築いた結果、取扱高は263億円(前年同期比5.3%増)となりました。レンタル事業においては、省エネ需要に対応したLED照明が伸びた他、取扱商材を拡大し、取扱高が18億円(同37.0%増)となりました。その結果、同事業全体での取扱高は281億円(同6.9%増)となりました。

### (3)ファイナンス事業

信用保証事業では、フリーローン保証商品を中心に、提携金融機関と営業・管理両面にわたり密接な連携を行った結果、保証残高は 2,037 億円(前期末比 3.2%増)となりました。また、長期固定金利住宅ローン「フラット 35」においては、併せローン「フラット 35PLUS」併用による 10 割融資継続や、カード会員向け優待などにより取扱いを順調に伸ばし、実行金額は 149 億円(前年同期比 76.9%増)、貸出残高は 1,659 億円(同 38.9%増)となりました。さらに、今年の 1 月に販売を開始した「資産形成ローン」(投資用 マンション購入ローン)では、開始後 6 ヶ月で実行金額は 100 億円に達しました。債権管理の徹底にも努めた結果、同事業全体の営業収益は 46 億円(同 10.3%増)、営業利益は 23 億円(同 3.7%増)となりました。

### (4)不動産関連事業

連結子会社(株)アトリウムにおいては、積極的な営業活動や不動産市況の回復もあり、計画を上回って順調に推移しております。

## 2. 経常利益・純利益概況

良質債権の拡大に向けてリスクマネジメントを徹底した結果、貸倒関連費用は 46 億円(前年同期比 23.5%減)と減少しました。一方で、今後の成長基盤づくりに向けて積極的な先行投資を行い、営業費用は 512 億円(同 3.8%増)、経常利益は 132 億円(同 15.2%減)となりました。以上の結果、四半期純利益は 81 億円(同 23.9%減)となりました。

以上

(ご参考)

#### ◆2013 年度 4-6 期の単体業績

(1)新規カード開拓枚数	:	91 万枚	(前年同期比 13.8%増)
(2)新規カード発行枚数	:	66 万枚	(前年同期比 9.8%増)
(3)カード総会員数	:	2,487 万人	(前期末からの純増数 5 万人)
(4)稼働会員数	:	1,381 万人	(前期末からの純増数 19 万人)
(5)稼働率	:	55.5%	(前期末から 0.6%増)
(6)カードショッピング取扱高	:	9,137 億円	(前年同期比 6.0%増)
(7)カードショッピングリボ残高	:	2,601 億円	(前年同期比 0.9%減)
(8)カードキャッシング取扱高	:	669 億円	(前年同期比 1.3%増)
(9)カードキャッシング残高	:	2,312 億円	(前年同期比 14.4%減)
(10)営業収益	:	505 億円	(前年同期比 1.4%減)
(11)経常利益	:	97 億円	(前年同期比 21.3%減)
(12)四半期純利益	:	55 億円	(前年同期比 33.7%減)